

令和6年度 精神保健福祉講演会

見つめてみよういろいろなところ

ひきこもるには理由^{ワケ}がある!?

～「何も知らない」「何もできない」からはじまる対話的関わり～



講師

さいとう たまき

齋藤 環 先生

筑波大学 名誉教授

令和6年11月9日(土) 13:30～15:30

鎌倉市福祉センター (鎌倉市御成町20-21)
2階 第1・第2会議室

参加費：無料

申込期間：令和6年10月1日(火)～令和6年11月5日(火)

定員100名 事前予約・先着 定員に達し次第締め切り

お申し込みはこちら



講演会終了後、鎌倉市ひきこもり支援員によるミニ相談会を実施予定

障害等により車いす・手話通訳・要約筆記等の配慮が必要な方は申込時にお伝えください。

- *主催：鎌倉市
- *企画・運営：地域生活サポートセンターとらいむ
- *協力：鎌倉市基幹相談支援センター

お問い合わせ

地域生活サポートセンターとらいむ
TEL 0467-61-3205
Email: seisin.kouenkai@gmail.com

講師紹介



齋藤 環 氏 (さいとう・たまき)

1961年 岩手県生まれ

1990年 筑波大学医学専門学群環境生態学卒業 医学博士

爽風会佐々木病院精神科診療部長(1987年より勤務)を経て、2013年より2024年まで筑波大学医学医療系社会精神保健学教授

2024年から筑波大学名誉教授

日本思春期学会理事 日本病跡学会理事

2021年より公益社団法人青少年健康センター会長 専門は思春期・青年期の精神病理、精神療法、および病跡学

『関係の化学としての文学』(新潮社)で2010年度の日本病跡学会賞を受賞

『世界が土曜の夜の夢なら ヤンキーと精神分析』(角川書店)で2013年に第11回角川財団学芸賞を受賞

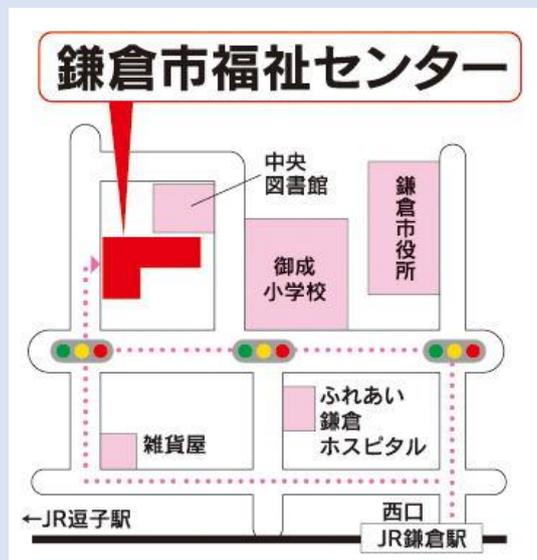
『心を病んだらいけないの? うつ病社会の処方箋』(新潮選書)で2020年に第19回小林秀雄賞を受賞

《著書》

- ・ 「文脈病」(青土社)
- ・ 「社会的ひきこもり」(PHP研究所)
- ・ 「ひきこもり文化論」(紀伊國屋書店)
- ・ 「生き延びるためのラカン」(ちくま文庫)
- ・ 「ひきこもりはなぜ『治る』のか?」(中央法規出版)
- ・ 「世界が土曜の夜の夢なら」(角川書店)
- ・ 「ひきこもりのライフプラン」(畠中雅子との共著)岩波書店
- ・ 「オープンダイアログとは何か」(医学書院) など。

《訳書》

- ・ ヤーコ・セイックラ他著「開かれた対話と未来」(医学書院)



鎌倉市御成町20-21



- ・ 公共の交通機関での来場を推奨いたします。
- ・ お車で越越しの方は近隣の駐車場をご利用下さい。